

第21回 長崎救急医学会 プログラム・抄録集

日 時： 2013年9月7日（土）

13：00 ～ 17：45

会 場： 佐世保医師会館

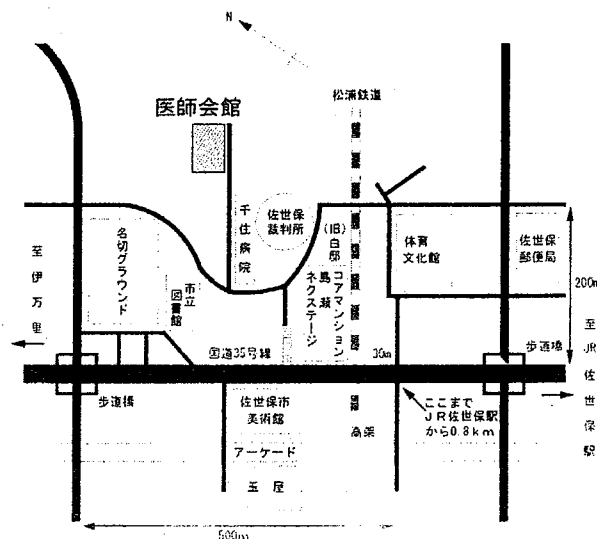
長崎県佐世保市祇園町257番地

TEL 0956-22-5900

学術集会長：横山 博明（労働者健康福祉機構 長崎労災病院長）

記

1. 講演時間は、一般演題は講演 6 分、討論 4 分です。討論は座長の指示に従ってください。
2. PC 操作は各演者で行ってください。
3. 発表はすべて PC プレゼンテーションのみとなります。PC プレゼンテーションでは、メディア (USB フラッシュメモリー、CD-ROM) 持込による発表を原則といたします。万一に備えて、必ずバックアップデータをお持ちください。
4. 会場に用意するパソコンは Windows7 です。使用するアプリケーションは Power Point 2010 のみとさせていただきます。MAC は使用できませんので、Windows 互換性のある形式で保存ください。
5. スライド原稿は、発表の 30 分前に受付で動作確認をお願いします。尚、USB はご自身でウイルスチェックを行って持参ください。
6. 本学会は、長崎県医師会承認、生涯教育講座です。
7. 佐世保医師会館は下記のとおりです。会場には駐車場がありません



県外および市街地から高速バス、JR を利用し佐世保バスターミナル又は佐世保駅下車後、徒歩で 25 分。

タクシー又は路線バスを利用すると便利です。MR (松浦鉄道) は MR 中佐世保駅下車後徒歩で 7 分。

路線バスによる最寄のバス停は松浦町、島瀬町で下車後徒歩で 5 分。

プ ロ グ ラ ム

開 会 挨 拶

横山 博明（労働者健康福祉機構 長崎労災病院長）

脳神経外科（13:00～13:50）

座長：笠 伸年（十善会病院 脳神経外科）

1. 当院における急性硬膜下血腫の現状
十善会病院 脳神経外科
○笠伸年、石坂俊輔、清水正
2. もやもや病以外の小児閉塞性脳血管障害 ―単一施設における経験と文献的考察―
国立病院機構長崎医療センター 脳神経外科¹⁾、初期研修プログラム²⁾
○堤圭介¹⁾、松永裕希²⁾、平山航輔²⁾、川原一郎¹⁾、高畠英昭¹⁾、小野智憲¹⁾、
戸田啓介¹⁾、馬場啓至¹⁾
3. 小児軽症頭部外傷症例における頭部 CT 検査の適応除外判断
佐世保市立総合病院 脳神経外科
○牛島隆二郎、林之茂、鳥羽保、上之郷眞木雄
4. 当院における脳卒中ホットラインの現状について
長崎県島原病院 脳神経外科
○宗剛平、中本守人、川久保潤一、徳永能治
5. 当科における抗凝固療法に伴う出血性合併症
労働者健康福祉機構長崎労災病院 脳神経外科
○定方英作、廣瀬誠、松尾義孝、白川靖、陶山一彦、横山博明

CPA（13:55～14:45）

座長：高山 隼人（国立病院機構長崎医療センター 救命救急センター）

6. 近隣地域への心肺蘇生法普及を目指した取り組み
地方独立行政法人北松中央病院
救急委員会（リハ科¹⁾、検査科²⁾、看護部³⁾、循環器内科⁴⁾
○西川洋平¹⁾、野中慎也¹⁾、横田浩一²⁾、玉城真美³⁾、瀬上由香理³⁾、伊勢守³⁾、
濱道尚子³⁾、福井純⁴⁾

7. 2025 年の長崎の救急はどうなるか

長崎実地救急医療連絡会 井上病院¹⁾、長崎済生会病院²⁾、はしもとクリニック³⁾

○井上健一郎¹⁾、草野栄郷²⁾、橋本孝来³⁾

8. 院内発症 CPA に対し自動体外式除細動器(AED)を使用し救命し得た 3 例

健康保険諫早総合病院 循環器内科

○重光良香、児島正純、安永智彦、山口研児

9. 下腿浮腫で来院し、心電図異常を契機として、重度高 K 血症を見出し、緊急透析により救命し得た一例

健康保険諫早総合病院 内科¹⁾、泌尿器科²⁾、放射線科³⁾、病理⁴⁾、産婦人科⁵⁾

○一瀬仁美¹⁾、西村直樹²⁾、長郷彰雄¹⁾、辻清和¹⁾、中尾信裕¹⁾、鳥越健太¹⁾、筒井伸³⁾、
鳥居和広¹⁾、龍田洋一¹⁾、中島正洋⁴⁾、岸川正大⁴⁾、福田久信⁵⁾、村谷良昭¹⁾、
長郷国彦¹⁾

10. 胸骨圧迫による外傷が以後の治療に影響を与えた 2 症例

国立病院機構長崎医療センター 救命救急センター

○江口藍、増田幸子、窪田圭史、原田直樹、白水春香、権志成、西元裕二、四元真司、
日宇宏之、香村安健、山田成美、中道親昭、高山隼人

特別講演 (14:50~15:35)

座長：横山 博明 (労働者健康福祉機構 長崎労災病院長)

標準的外傷初期診療のさらなる普及を目指して

国立病院機構長崎医療センター 救命救急センター

副センター長 中道 親昭 先生

外傷 (15:40~16:40)

座長：長谷 敦子 (長崎大学病院 救命救急センター)

11. 長崎大学病院における多発外傷患者の初期治療体制

長崎大学病院 外傷センター¹⁾、救命救急センター²⁾、整形外科³⁾

○宮本俊之 (みやもと たかし)¹⁾、田崎修²⁾、尾崎誠³⁾

12. シートベルト損傷による十二指腸損傷を伴う腹部大動脈解離の1例
長崎大学病院 救命救急センター¹⁾、移植消化器外科²⁾、心臓血管外科³⁾
○福嶋理知¹⁾、猪熊孝実¹⁾、泉野浩生¹⁾、山野修平¹⁾、田島吾郎¹⁾、平尾朋仁¹⁾、
山下和範¹⁾、北里周²⁾、江口晋²⁾、橋本亘³⁾、長谷敦子¹⁾、田崎修¹⁾
13. 菜箸の先端による咽頭外傷の1例
長崎市立市民病院 救急部¹⁾、耳鼻咽喉科²⁾、小児科³⁾、麻酔科⁴⁾
○山口峻¹⁾、森田道¹⁾、山本昌和²⁾、岩永哲²⁾、中嶋一寿³⁾、橋口英雄⁴⁾、橋口順康^{1) 4)}
14. Gustilo-Anderson type III C の開放骨折3症例に対する immediate emergency free
ALT flap transfer
国立病院機構長崎医療センター 形成外科
○西條広人、藤岡正樹、林田健志、諸岡真
15. 長崎市内における重症外傷の現状と問題点
長崎大学病院 救命救急センター・外傷センター
○泉野浩生、山野修平、馬場明美、天田実佳、宮本俊之、長谷敦子、田崎修
16. 鍼治療後に血気胸を来たし外科的加療を要するに至った一例
長崎県島原病院 外科
○古賀直樹、岡田怜美、眞田雄市、川下雄丈、東 尚、松尾繁年

中毒症例 (16:45~17:45)

座長：清水 輝久 (光省会 福田外科病院 外科)

17. 硫化水素中毒の2例
佐世保市立総合病院 救急集中治療科¹⁾、自衛隊佐世保病院²⁾
○森くるみ¹⁾、松平宗典¹⁾、藤野和浩²⁾
18. マムシ咬傷についての検討
長崎大学病院救命救急センター¹⁾、佐世保市立総合病院救命救急センター²⁾
○高島寿美恵¹⁾、山野修平¹⁾、泉野浩生¹⁾、田島吾郎¹⁾、猪熊孝実¹⁾、平尾朋仁¹⁾
山下和範¹⁾、長谷敦子¹⁾、田崎修¹⁾、松平宗典²⁾

19. 開口障害・呼吸苦を合併するも第三期への移行をまぬがれた破傷風の一例
国立病院機構長崎医療センター 総合診療科¹⁾、救急科²⁾
○太田賢治¹⁾、桑野路矢¹⁾、和泉泰衛¹⁾、窪田佳史²⁾、日宇宏之²⁾、増田幸子²⁾、
香村安健²⁾、山田成美²⁾、中道親昭²⁾、高山隼人²⁾
20. McGrath®MAC ビデオ喉頭鏡の使用経験
長崎県島原病院 麻酔科¹⁾、内科²⁾
○末下雅也¹⁾、清水英史¹⁾、神田宗武²⁾
21. 術前の診断に苦慮した子宮留膿腫破裂の1例
国立病院機構長崎医療センター 救命救急センター¹⁾、産婦人科²⁾、外科³⁾
○松永裕希¹⁾、香村安健¹⁾、四元真司¹⁾、田村高志¹⁾、日宇宏之¹⁾、増田幸子¹⁾、
山田成美¹⁾、中道親昭¹⁾、高山隼人¹⁾、山下洋²⁾、杉見創²⁾、渡邊剛志²⁾、徳永隆幸³⁾、
永田康浩³⁾、蒲原行雄³⁾、北島知夫³⁾、平山昴仙³⁾
22. 発熱により coved 型 ST 上昇が顕著となった Brugada 型心電図の一例
白十字会佐世保中央病院 循環器内科
○池田貴裕、赤司良平、木崎嘉久、中尾功二郎、本田智大

《看護部セッション1》(14:00~14:40)

座長：中園 由紀子（佐世保市立総合病院 看護部）

23. 脊髄損傷患者の尿道カテーテル管理の現状を探る
労働者健康福祉機構長崎労災病院
○吉田いずみ、楠本有希、横田直美、岡美由紀、平尾真奈美
24. 人工気道管理中の患者の痰や加温加湿方法に対する看護師の認識調査
長崎大学病院 国際医療センター2
○松永亜希子、吉岡佳世、大山祐介、川上悦子、戸北正和
25. A病院の災害訓練における除染対策の現状と課題
長崎県島原病院 看護部外来
○金子龍太郎、木村美智留

26. CPA0A 対応システムの変遷と今後の展望 ～二次救急病院での対応能力強化を目指して～
健康保険諫早総合病院 ICU・救急外来室
○森勇介、川原ゆかり、平野富美子

《看護部セッション2》(15:40～16:20)

座長：松田 絵里香（労働者健康福祉機構長崎労災病院 ICU）

27. 当センターへ「誤飲」で受診した小児救急患者に対する再発事故予防指導について
佐世保市立総合病院 看護師
○中園由紀子、神崎弘範
28. 佐世保市立総合病院救命救急センターの現状
佐世保市立総合病院 看護師¹⁾、救急集中治療科²⁾、救命救急センター³⁾
○岩永亜紀¹⁾、奥川由貴¹⁾、濱松大吾¹⁾、鴨川めぐみ¹⁾、松平宗典²⁾、石川啓³⁾
29. 当院に搬送された CPA 患者のドクターカー出動の有用性の検討
長崎大学病院 救命救急センター
○矢口由紀子、宮田佳之、大山祐介
30. 救急医療における多職種共働の取り組み
白十字会佐世保中央病院
○山下麻美、正木美保、松尾歌織、元田幸江、合川益代

特 別 講 演

標準的外傷初期診療のさらなる普及を目指して

国立病院機構長崎医療センター

救命救急センター

副センター長 中道 親昭 先生